

リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験に関する現地研究会に参加して

群馬県農業技術センター 荒木智哉

平成18年8月1日から2日にかけて、リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験に関する現地研究会が岩手県にて開催された。

本現地研究会の目的は、リンゴの省力的栽培には欠かすことのできない摘花・摘果剤等の生育調節剤や除草剤について、その特性や効率的な試験研究方法等を検討し、今後の試験研究の円滑な推進の資とすることである。対象は、都道府県のリンゴ関係試験研究機関及び日本植物調節剤研究協会の担当者等で、29名の参加があった。

研究会の内容は、以下の通りである。

【第1日目】

1. 果樹における除草剤・生育調節剤の開発の現状

日本植物調節剤研究協会企画調整室 岡本浩一郎室長

最近10年間の除草剤・生育調節剤委託試験等の現状と推移について、スライドを用いて説明された。果樹分野では除草剤の試験薬剤数が年々減少しているが、生育調節剤の試験薬剤数はほぼ一定であった。他の分野に比べ園芸分野は生育調節剤の試験割合が大きく、特に果樹においてその割合が大きくなっている。リンゴ栽培における生育調節剤の重要性、メーカーの関心および開発意欲の高さが要因となっているようである。

2. リンゴ園に生育する雑草種の識別、動態と生態的特性

中央農業総合研究センター雑草バイオタイプ・総合防除研究チーム 浅井元朗 上席研究員

リンゴ園の位置する気象条件と管理体制の視点から、雑草の動態と生態的特性が説明された。浅井氏はリンゴ園の植生を調査されたことはなく、除草剤試験成績書に記載のある草種名等から推察されたそうであるが、その正確な説明にはおどろかされた。さらに、分類群ごとの雑草種の識別のポイントが紹介され、特にイネ科雑草について大変参考になった。また、トランセクトポイント法という雑草の被度調査方法も紹介された。

3. 除草剤の特性と効果的な試験方法

東京農業大学短期大学部 鈴木邦彦教授

除草剤の実用化試験を実施する場合の効率的な試験成績のとりまとめ方、圃場の選定方法、試験担当者が遠観で判定している殺草効果や再生程度の客観的な判定基準等について提言がなされた。それらの提言は、試験実施中に私自身が感じていることだけではなく、また改めて気づかされた部分もあり、今後の試験に役立てていきたいと思う。

【第2日目】

4. 植物調節剤の特性と効果的な試験方法

県立広島大学大学院総合学術研究科 近藤悟教授

ジャスモン酸、アブシシン酸およびエチレンを中心として、その代謝および外生処理の効果の相違について紹介された。そして効率的な植物調節剤の試験を行うためには、①内生生理活性物質の動態に応じた使用と処理時期・濃度の選択、②商品性向上といった植物調節剤によるメリットの明確化、等が必要であると説明された。

5. リンゴにおける除草剤・生育調節剤の試験方法の検討

果樹研究所リンゴ研究チーム 別所英男チーム長

除草剤については「果樹関係除草剤・抑草剤実施基準（平成14年改訂版）」に基づき行うことを確認し、その後一部変更した点の確認と検討を行った。生育調節剤については「果樹関係除草剤・生育調節剤試験実施基準（平成3年改訂版）」に基づき試験を行うことを確認し、試験方法等について詳しく書かれていない部分の問題点の指摘と試験・調査方法（案）の説明後、各県担当者の事例紹介を交えながら検討が進められた。

6. 果樹研究所リンゴ研究拠点視察

現地研究会閉会後、果樹研究所リンゴ研究拠点の視察が希望者を対象に行われた。圃場を歩きながらリンゴ研究拠点の概要説明と現在行われている試験の説明があった。特に、農薬飛散防止対策の一環として行われていた葉液のかかり易い樹形の試験は興味深く見せていただいた。視察のしめくりに見た‘ふじ’の原木が印象的であった。また、雑草識別について講義された浅井氏より、実物の雑草を前に識別のポイント説明があり、最後まで有意義な現地研究会となった。

今回の現地研究会では、除草剤・生育調節剤試験を担当するに当たって必要となる多くの事を学ぶことができた。また、植物調節剤研究協会の方々やリンゴ研究所の方々、そして他都道府県の試験研究機関の方々等と知り合いになれる良い機会となった。私は、今春からリンゴ関係の試験研究に携わることとなったが、1年目にこのような現地研究会に出席できる機会を得られたことはとても幸運であった。今回得られた多くの事柄を今後の試験研究に活かしていきたいと思う。

新刊

シダ植物

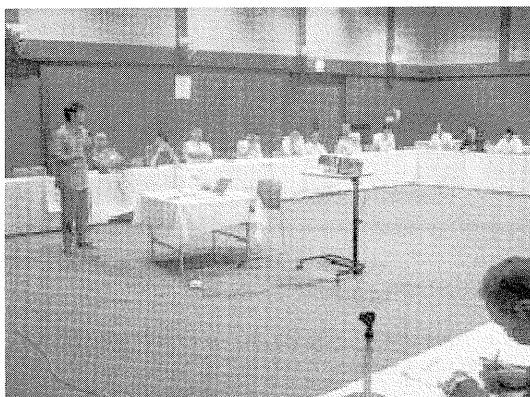
村田威夫・谷城勝弘／著
A5判 136頁
定価：1,905円＋税

「シダ」という植物は、わかりにくく難しいと思われがちですが、「くらし」と「かたち」を通して植物としての特徴をよく理解することによって、身近なものになってきます。本書はシダの形態、生態からシダの調べ方、身近なシダ90種の図鑑部を含む最適の入門書です。

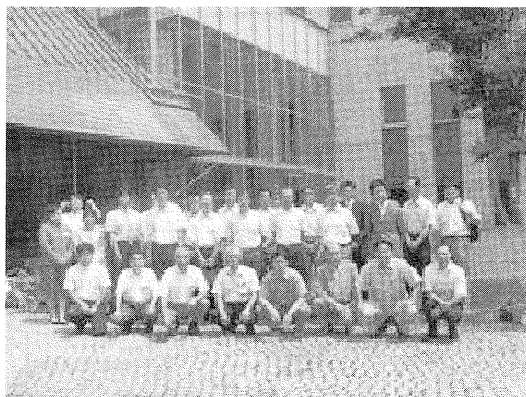
全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6
TEL03-3839-9160 FAX03-3839-9172

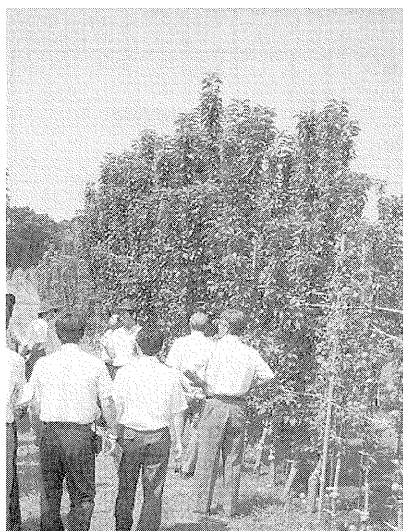
ホームページ <http://www.zennokyo.co.jp>
Eメール: hon@zennokyo.co.jp



(現地研究会会場)



(現地研究会会場前にて集合写真)



(果樹研究所視察)



(‘ふじ’ 原木：果樹研究所)

新刊

きのこ博士入門

根田仁／著 伊沢正名／写真
A5判 170頁
定価：1,700円＋税

きのこの図鑑というと、秋の季節もので、もっぱら「食用」か「毒」かといったことだけに話題が集中しているようですが、本当は春、夏、冬にも発生する生き物で、菌であるがゆえの不思議さと魅力に満ちています。本書はきのこの生態を中心に、自然界での役割について紹介しています。

全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6
TEL03-3839-9160 FAX03-3839-9172

ホームページ <http://www.zennokyo.co.jp>
Eメール：hon@zennokyo.co.jp